別記、

逆宣傳を蹴飛ばす

社長 若尾璋八はいよいよ我々の闘争に恐れてか、あんな逆宣傳を配付した。日頃腰抜けの裏切り主任は重役共にゴマスリ下らあんな逆宣傳を持って来やがった。我々はいさぎよく蹴っ飛ばしてズタズタに引き裂いて燒きすてた。火焔はモウモウと立ち昇り職場を眞赤に染めて我々の熱氣をいやが上にも昂ぶらせた。裏切り社員は狸の様にしっぽを出して二階から逃げ出した。闘争は是れからだ。逆宣傳に恐れるな

あらゆる彈圧の中に闘争は進む。

闘争は固められた武器は整った。勇敢なる闘争は腕をならして待って居る。本當の闘争は之れからだ。サー嵐でも雨でも降って来い。腰抜重役連はウロウロへ出して我が陣営切崩しに掛かった。切崩されてたまるものか。此の勝敗は獨り我が東電従業員許りの問題でないのだ。全日本無産労働者の解放運動の權威に関はる問題なんだ

兄弟シッカリ頼むぞ。

東電 [illegible] 支部